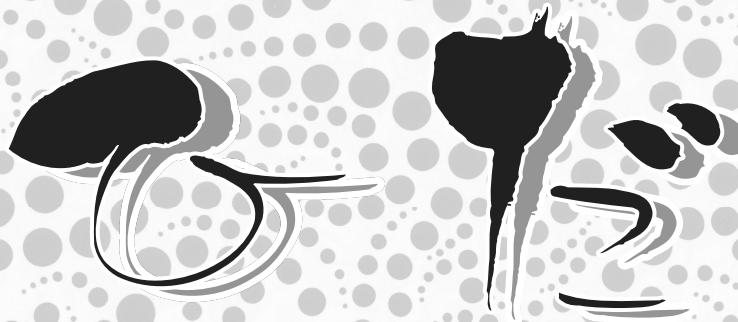


社協だより

福祉



NO.67 平成 26 年 5 月 1 日発行

■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net

飛騨市社協 検索 ←

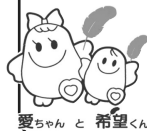
*この機関紙は、赤い羽根協同募金の配分により発行しています。 ひだ守ちゃん



ひだ文化村春まつり 2014 ひだふるかわ音楽の森合唱団とひだ守ちゃん (関連記事 12 ページ)

今月の 内容

報 告	平成26年度事業計画・予算	2~4
募 集	脳の健康づくり教室	5
トピックス	給食サービス交流会/カフェワゴン/介護支援講座	6
トピックス	古川地区・宮川地区地域福祉活動推進会議/災害に強いまちづくり研修会他	7
ボランティアセンターだより	古川町ランチボックス・宮川町あじさいの会ボランティア 中日福祉ボランティア賞受賞/福祉映画会	8~9
お 知 ら せ	結婚相談/無料法律相談/各種相談事業一覧	10~11
報 告	寄付・御礼/ひだ守ちゃん	12



平成 26 年度 社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会 事業計画

基本方針

社会福祉協議会は、公共性の高い「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として「社会福祉法」に位置づけられており、住民参加の地域福祉活動を支える中核的な存在として、その役割を果たさなければなりません。飛騨市における社会環境も、例外なく、少子・高齢化、孤立や経済的困窮、虐待、さらに、コミュニティ機能の低下など、公的制度だけでは解決できない様々な福祉、生活課題が生じており、本会の果たす役割が益々重要となっています。

本年度は、平成 25 年 3 月に策定した 5 ヶ年計画「飛騨市第 2 期地域福祉活動計画」の 2 年目であります。本計画に掲げた基本理念と、3 つの基本目標を実現するため、市をはじめ関係機関、地域、各種団体等と連携して、着実な事業の展開に努めるとともに、「見守り体制」(見る＝異変の発見、ニーズの発掘：守る＝相談、対応、連携、事業開発)の構築を進め、「誰もが住み慣れた場所で、健康で安心して暮らせる地域づくり」(地域福祉活動)の推進を図ります。

基本理念

市民がいつまでも安心して暮らせるまち

～みんなで広げよう地域支えあいの輪～

★ 3 つの基本目標

① 地域の活動と密接に連携した福祉の推進

～お互いの顔が見える地域を育もう～

② 地域の助け合いの土壌の輪を広げよう

～身近な活動から生まれる地域のつながり～

③ 社会福祉協議会の周知と強化

～より身近に、親しまれる社協～

平成 26 年度重点目標

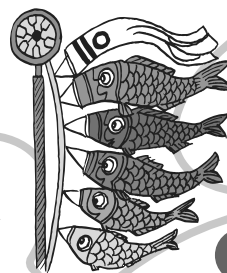
- ① 見守りネットワーク体制の確立、ふれあいサロンの普及、有償ボランティア事業の充実、地域福祉活動の推進を図ります。
- ② 住民の立場に立ったサービス提供、各種相談事業の質の向上を図ります。
- ③ 広報紙をはじめとした情報提供の充実、地域住民参加事業の拡充、地域座談会などを推進すると共に、理事会・評議員会において地域別課題会議を実施し、本会の運営体制及び、事業基盤の強化を図ります。

企画調査

- 広報紙「福祉ひだ」の充実
- 広報読者モニター募集
- ホームページ運営管理の充実
- イメージキャラクター「ひだ守ちゃん」を活用
- 各種イベントにて社協活動のPRを図る。

ボランティア活動事業

- ボランティア団体への支援
- ボランティア視察研修の実施
- 福祉・ボランティアフェスティバルの開催
- 「福祉ひだ」によるボランティア活動紹介
- 給食サービスボランティア団体交流会



事業基盤強化

- 理事会・評議員会の開催
- 役員研修(地域別検討会議)
- 新会計基準に向けての準備
- 県事業等へ参加

地域福祉の推進

- 地域福祉活動推進事業(市内各区、振興会、公民館等)への助成
- 古川地区地域福祉活動推進会議(区長、福祉委員、民生委員合同会議)
- 河合地区・宮川地区地域福祉活動推進会議
- ふれあいサロンの啓発・普及
- 福祉出前講座及び福祉体験機材等の貸出
- 日常生活自立支援事業
- 敬老会助成事業(市補助事業)
- 法人後見事業

福祉協力校事業

- 飛騨市内小中学校での地震体験車学習
- 福祉協力校への助成
- 給食サービスボランティア体験事業
- 健康と福祉のつどいででの意見発表
標語の募集
- イベント募金ボランティア



ふれあいサロンの推進



一人暮らし高齢者ふれあい交流



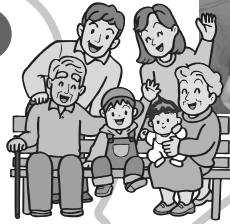
福祉・ボランティアフェスティバル



見守りネットワーク

共同募金運動の推進

- 赤い羽根共同募金運動
(10月1日～12月31日)
- 歳末たすけあい募金運動
(12月1日～12月31日)
- 歳末たすけあい激励金交付



見守りネットワーク体制づくり

- 神岡町近隣見守りネットワーク強化
- 古川地区・河合地区・宮川地区見守りネットワーク体制づくりの推進
- 神岡地区高齢者等在宅生活支援有償ボランティア実施事業
- 災害時要援護者マップ作成

各種団体受託事務

- 飛騨市民生委員児童委員協議会
- 古川地区民生委員児童委員協議会
- 河合地区民生委員児童委員協議会
- 宮川地区民生委員児童委員協議会
- 神岡地区民生委員児童委員協議会
- 飛騨市ボランティア連絡会
- 飛騨保護区保護司会
- 飛騨市更生保護女性会

障がい者福祉

- 視覚障がい者へ声のサービス
- 障がい者日中一時支援事業
「なかよしキッズ」(市委託事業)



総合相談・貸付事業

- であい・サポートセンターの運営
- せわやきおせっかい会議
- 河合町、宮川町、神岡町での相談所の開設
- 心配ごと相談所の開設
- 無料法律相談の実施
- 心配ごと相談員研修



高齢者福祉事業

- 一人暮らし高齢者交流会
「ゆうゆう旅行」
- 一人暮らし高齢者ふれあい交流会
- 給食サービス事業
- 一人暮らし高齢者宅防火点検
- 元気確認ポストカード事業(市補助事業)
- 軽度生活援助事業(市委託事業)
- 高齢者ふれあい交流事業
「わくわくツアー」

子育て支援

- 子育てサロン「カフェワゴン」
- イクメン支援事業
- 孫育てサロン
- 養育支援訪問事業
(市委託事業)

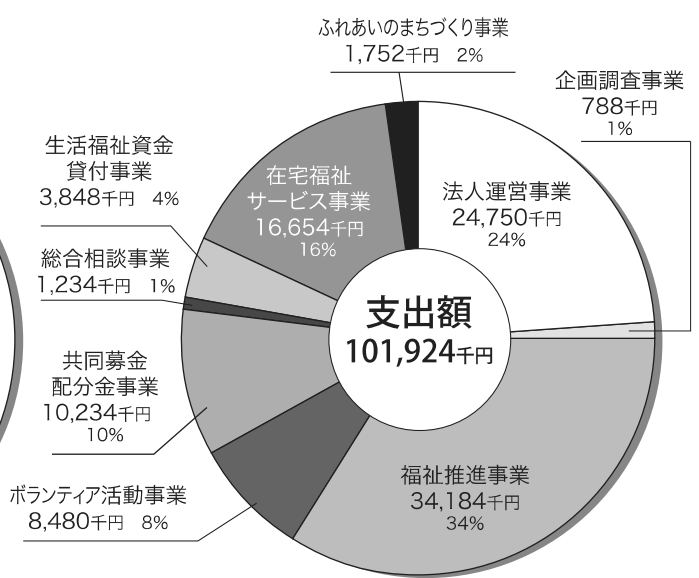
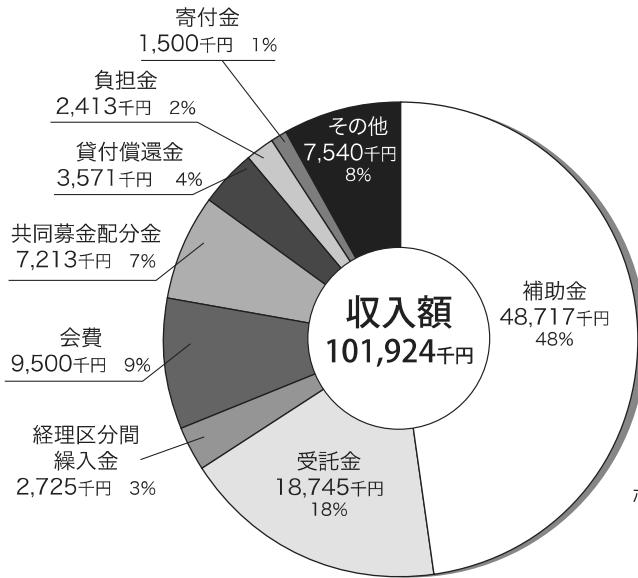
介護者支援・介護予防事業

- 介護者支援講座の開催
- 脳の健康づくり教室
(市委託事業)

ひとり親福祉事業

- 親子お楽しみ会
(市委託事業)
- 小学校入学祝
- 小学校・中学校卒業祝

平成26年度 当初予算の規模 総額 101,924千円



日頃より、市民の皆様には飛騨市社会福祉協議会の諸事業及び諸活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、各地域の代表者や民生児童委員、各種ボランティア団体等の数多くの方々が無償に社会福祉活動に取り組んでいただいておりますことに対しましても重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年度「市民がいつまでも安心して暮らせるまち」を基本理念として、飛騨市第二期地域福祉活動計画がスタートしました。飛騨市社協は、この基本理念に基づき、誰もが住み慣れた家庭や地域で安心していきいきと暮らしていくために、地域での人と人とのつながりを大切にし、お互いに助けられたり、助けたりする「共助」の関係を築きながら、共に生き、支え合う社会の実現を目指した活動を推進しております。

現在、地域における見守りネットワーク体制の推進や、地域福祉活動推進事業助成、ふれあいサロン推進事業助成、福祉ボランティア団体活動助成などの支援、また、福祉ボラン



ごあいさつ

事務局長 森瀬 誠

ティアフェスティバルの開催など様々な事業活動に取り組んでおりますので、皆様の更なるご支援、ご協力、そして積極的な参加をよろしくお願いいたします。

最後に私事ではありますが、四月から事務局長の重責に就くことになりました。微力ではありますが、市民の皆様との触れ合い、語り合いを大切にしながら、福祉向上に精一杯取り組んでまいりますので、前任者と変わらぬご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

新任職員紹介



美穂と申します。

はじめての福祉のお仕事で、まだまだわからない事ばかりですが、一日でも早く力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

はじめまして。今年度から飛騨市社会福祉協議会の臨時職員になりました新田

6月から神岡町で開講するにあたり、教室サポーターと受講者を募集します!

脳の健康づくり教室

認知症を予防し、いつまでも元気で生活していただくことを目的として、簡単な読み書き・計算を継続して行う習慣づくりや仲間づくり、社会参加のきっかけをつくるために、くもんの教材を使用して行う『脳の健康づくり教室』を下記のとおり開講します。

週に1日は受講者と教室サポーター(教室楽習のお手伝いをするボランティア)が教室で語らいながら楽習をすすめ、残りの6日間は受講者が自宅で楽習を行います。*楽習=楽しく継続的にできる学習

開講日 **6月13日**から**11月28日**
*毎週金曜日の午後1時30分～午後4時

場所 **神岡町ふれあいセンター** 包括支援ホール

脳の健康づくり教室開講式 **6月6日**金午後1時30分～
*教室サポーターと受講者の顔合わせ及び説明会を行います。

教室サポーター(ボランティア)募集

申込締切:5月16日(金)

人と話をするのが好きな方、生活にハリを持ちたい、何かやりたいと思われる方、資格等は必要ありません。受講者が楽習を続けられるようにお手伝いしてください。申し込みをしていただいた方には、教室でのお手伝いの内容等を説明させていただく研修会に参加していただきます。

☞教室サポーター研修会 5月27日(火) 午後1時～5時 神岡町ふれあいセンター

受講者募集

申込締切:5月23日(金)

家から外に出て、仲間やボランティアの方と会話を楽しみながら、脳を鍛えるきっかけをつくりませんか?教室は1時間程度、自宅楽習は10分程度です。申込人数等により、教室のグループや時間を後日お知らせします。募集人数は20名程度ですが、サポーターの人数により調整させていただきます。

☞対象者 65歳以上の方で、要介護認定、または要支援認定を受けていない方

☞利用料 会費1,500円(初回) 教材費2,260円(毎月)

認知症予防健康セミナー

～いつまでも元気な脳と心のために～

日時 **5月16日(金)** 午後1時30分～3時

場所 神岡町公民館 大ホール

講師 くもん学習療法センター

鴨下之彦氏

*脳の若返り方法を学んでみませんか?どなたでもご参加いただけます。

脳を鍛えることで
若返りましょう♡

飛騨市社会福祉協議会マスコットキャラクター

ひだ守ちゃん



お問い合わせ & お申し込み先

社会福祉法人

飛騨市社会福祉協議会

TEL 0577-73-3214 (担当:井下)



トピックス



給食サービスボランティア交流会

2月19日に社会福祉協議会が行っている給食サービスに調理ボランティアとして協力していただいている、調理ボランティア団体6団体の交流会を開催し、43名が参加されました。交流会では各団体の代表者の方に、それぞれの活動で気を付けていることや、おすすめメニューの紹介などをしていただき、その後、グループに分かれて意見交換をしていただきました。昼食は市内からいろいろなお弁当を注文し、盛り付けや味付けについて話をしていただきながら、楽しく食べていただきました。参加者からは、『他の団体の活動が聞けて参考になった』『グループ内でいろいろな話ができて楽しかった』などの声が聞かれました。

各団体のボランティアの方には、それぞれの特色を生かしたお弁当を作っていただいています。他の団体の活動も参考にしながら、これからもおいしいお弁当を作っていただきたいと思います。



神岡小学校 福祉体験



子育てサロン「カフェワゴンにいらっしやい」は、「少子化による子育て中の親子の孤立の防止」、「子育て意識を高め、家庭教育力の向上

を図る」ことを目的に、各地域で実施しております。

2月13日、3月12日には、鎌村邦子先生によるベビーマッサージ、2月17日、18日には、足立美穂先生による入浴剤作り、2月25日には、松尾千景先生による親業、3月13日には、どじょっこ劇団による観劇を実施しました。

参加された方からは、「親子遊びや、学習会を通して子育てのヒントになることがあった。」「ママ友が出来た。」「ストレス発散も出来、毎回楽しみにしている。」という声をいただきました。

26年度も、継続しいろいろな内容の子育てサロンを実施していきますので、是非ご参加ください。また、ご意見、ご希望もお待ちしております。

介護支援講座

1月27日(木)、2月6日(木)、2月27日(木)に介護支援講座を開催しました。この講座は、地域住民の方に介護について理解し、自分や家族が介護を必要とする時のために、知識を身に付けていただくことを目的に開催したものです。

1月27日は社団法人岐阜県看護協会訪問看護ステーション統括管理者の野崎加世子さんにお越しいただき、「住み慣れた地域でいきいきと暮らすためには」と題し、住民が地域でいきいきと暮らすために、なるべくストレスをためないように、いろいろな人と話す機会を持ち、笑顔や笑いを大切に生活することが大切であると話されました。また、認知症を理解することは暮らしやすい地域をつくることにつながるなど、野崎さんの今までの経験や看護の現場での出来事などを交えてお話いただきました。

2月6日は飛騨市地域包括支援センターの下堂前利子さんに「わかりやすい介護サービスの利用法」として、介護保険制度の仕組みや要介護認定の申請方法、介護サービスの内容などを、実際の事例を挙げながらわかりやすく説明していただきました。

2月27日は「健康料理教室」を開催し、健康で暮らすためにはバランスのとれた食事が必要であるということで、家族全員でできる減塩食の献立を、飛騨市健康生きがい課健康推進係大平真沙子さんに教えていただきました。参加された皆さんは「実際の事例を交えて説明していただいたのでよく分かった。」「いろいろな人と会話をし、ストレスをためないようにしたい。」などと話され、改めて介護や認知症についての関心の高さを感じました。



古川地区地域福祉活動推進会議

2月25日(木)古川町総合会館で、古川町内の区長、福祉委員、民生委員児童委員の方にご出席をいただき、古川地区地域福祉活動会議を開催しました。飛騨市社会福祉協議会で進めている地域福祉活動について説明を行うとともに、地域の見守り活動等についてご協力をお願いしました。

平成25年度より10ブロックで、見守りマップ作りを通して、要援護者の把握や確認、災害時等の役割分担を考える研修会を飛騨市とともに開催しました。今年度も私たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう継続して実施していく予定です。



宮川地区地域福祉活動推進会議

3月28日(金)宮川町保健センターで、宮川地区地域福祉活動推進会議を開催しました。宮川町では6つの振興会に地域福祉活動助成金を交付させていただき、地域での福祉活動に活用していただいております。

今年度より、地域の見守り体制の充実を図るため、振興会ごとに、見守りマップづくりを通して、要援護者の把握や確認、災害時等の役割分担を考える研修会の開催を飛騨市と共に計画しています。私たちが、地域で安心して暮らしていくためには、地域住民の助け合いや支え合いが必要不可欠です。身近な住民の方だからこそ継続して見守ることができ、制度の枠にとらわれず見守りが必要な方への支援ができます。



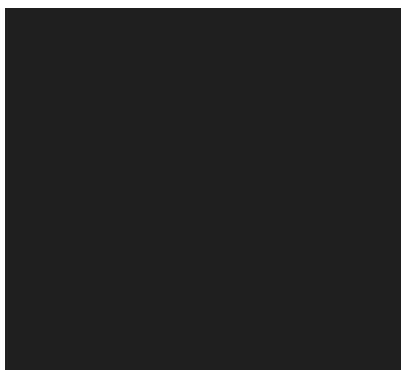
神岡小学校福祉体験学習

2月6日に神岡小学校にて5年生対象の福祉体験学習を実施しました。今回は、盲導犬と共に生活されている高山市の下梶宮子さんにお越しいただいて、視覚障がいをお持ちの方の日頃の生活について話していただきました。盲導犬はラブラドルレトリバーで大変賢く、いつも行く先の安全を先に教えてもらえてとても助かるそうです。世話が大変ですが家族として一緒に過ごしているのだそうです。

その他、生活用の道具を色々紹介していただき、点字器でその場で児童の名前を聞いて点字にされたり、声の出る計算機・体温計・携帯電話などの道具の紹介や、絵本・アミューズメント施設の点字マップなどの視覚障がいのある方への配慮のある用具等について説明され、児童のみなさんも実際に見て触っ

て生活の不便さ体験しました。

盲導犬は、話しかけられると遊んでもらえると思ったり、判断を迷ってしまうそうなので、静かに見守りましょう。



災害に強いまちづくり研修会

3月5日(木)河合町公民館で、災害に強いまちづくり研修会を開催しました。研修会の講師には、新潟県長岡市青葉台3丁目自主防災会運営委員畔上純一郎氏をお招きし、「防災でつなぐ地域福祉活動」と題してご講演いただきました。日頃、防災活動をしている事で自然に地域内の顔がみえる関係が出来上がり、中越地震の際にも自主防災委員と地域が連携して対応したことで大きな混乱も発生せず対応ができたこと、また、普段の関わりが大切であり、人の喜びも自分の喜びに感じられる仲間作りも大切であると話されました。

私たちが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指して、26年度には地域みんなで見守り、支え合いを行う「見守りネットワーク活動」を進めていきたいと考えています。



古川地区地域福祉活動推進会議

2月25日(木)古川町総合会館で、古川町内の区長、福祉委員、民生委員児童委員の方にご出席をいただき、古川地区地域福祉活動会議を開催しました。飛騨市社会福祉協議会で進めている地域福祉活動について説明を行うとともに、地域の見守り活動等についてご協力をお願いしました。

平成25年度より10ブロックで、見守りマップ作りを通して、要援護者の把握や確認、災害時等の役割分担を考える研修会を飛騨市とともに開催しました。今年度も私たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう継続して実施していく予定です。



宮川地区地域福祉活動推進会議

3月28日(金)宮川町保健センターで、宮川地区地域福祉活動推進会議を開催しました。宮川町では6つの振興会に地域福祉活動助成金を交付させていただき、地域での福祉活動に活用していただいております。

今年度より、地域の見守り体制の充実を図るため、振興会ごとに、見守りマップづくりを通して、要援護者の把握や確認、災害時等の役割分担を考える研修会の開催を飛騨市と共に計画しています。私たちが、地域で安心して暮らしていくためには、地域住民の助け合いや支え合いが必要不可欠です。身近な住民の方だからこそ継続して見守ることができ、制度の枠にとらわれず見守りが必要な方への支援ができます。



神岡小学校福祉体験学習

2月6日に神岡小学校にて5年生対象の福祉体験学習を実施しました。今回は、盲導犬と共に生活されている高山市の下梶宮子さんにお越しいただいて、視覚障がいをお持ちの方の日頃の生活について話していただきました。盲導犬はラブラドルレトリバーで大変賢く、いつも行く先の安全を先に教えてもらえてとても助かるそうです。世話が大変ですが家族として一緒に過ごしているのだそうです。

その他、生活用の道具を色々紹介していただき、点字器でその場で児童の名前を聞いて点字にされたり、声の出る計算機・体温計・携帯電話などの道具の紹介や、絵本・アミューズメント施設の点字マップなどの視覚障がいのある方への配慮のある用具等について説明され、児童のみなさんも実際に見て触っ



て生活の不便さ体験しました。

盲導犬は、話しかけられると遊んでもらえると思ったり、判断を迷ってしまうそうなので、静かに見守りましょう。

災害に強いまちづくり研修会

3月5日(水)河合町公民館で、災害に強いまちづくり研修会を開催しました。研修会の講師には、新潟県長岡市青葉台3丁目自主防災会運営委員畔上純一郎氏をお招きし、「防災でつなぐ地域福祉活動」と題してご講演いただきました。日頃、防災活動をしていた事で自然に地域内の顔がみえる関係が出来上がり、中越地震の際にも自主防災委員と地域が連携して対応したことで大きな混乱も発生せず対応ができたこと、また、普段の関わりが大切であり、人の喜びも自分の喜びに感じられる仲間作りも大切であると話されました。

私たちが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指して、26年度には地域みんなで見守り、支え合いを行う「見守りネットワーク活動」を進めていきたいと考えています。



飛騨市ボランティアセンターだより

ひだボラ

募集

古川町 ランチボックス会員募集

ボランティアグループ「ランチボックス」は古川町で給食サービスを希望された一人暮らし高齢者の方や、高齢者世帯の方々にお弁当を配達する活動をしています。

年に17回、給食サービスの利用者の方の家を一軒一軒訪問し、お弁当を「お元気ですか?」と声を掛けながら配達しています。昼食または夕食の配達で、運転免許をお持ちの方ならどなたでも活動していただけます。ぜひ、ランチボックスに入会して、ボランティア活動をしてみませんか?

担当：西



募集

宮川町 調理ボランティア

あなたの「まごごろ」弁当を作ってみませんか?

宮川町で、給食サービスを希望された一人暮らし高齢者及び高齢者世帯へ、お弁当を調理して下さる、調理ボランティアを募集しています。毎月1回、昼食のお弁当作りです。資格がなくても、どなたでもできます。ご連絡お待ちしております。

担当：瀬木



お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214 FAX0577-73-0711

*申し込み、問い合わせは担当者へご連絡ください

紹介

第13回中日福祉ボランティア賞受賞

～長年の地道な活動に対して～

飛騨市古川町で長年ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯の方へお弁当を作っていた「くちなしの会」さんまた、配達を行っていた「ランチボックス」さんが、この度社会福祉法人中日新聞社会事業団の「第13回中日福祉ボランティア賞」を共同受賞されました。

この賞は、愛知・岐阜・三重県内の地域福祉の一翼を担うボランティア団体・個人を顕彰し、中日新聞紙上でそれらの活動を紹介、広く一



般に地域福祉や社会貢献への理解を深めてもらうことを目的に実施しているもので、今回の第13回では、3県内より11団体と個人3名が受賞となりました。

3月18日(金)、名古屋市中区の中日新聞社にて贈呈式があり、各団体ごとに内容の異なった盾等が贈られました。今後の引続きのご活躍を期待しています。



お知らせ

福祉映画会

<日 時> 7月5日(土) 午後1時30分～(午後1時開場)
 <場 所> 飛騨市文化交流センター

スピリットガーデンホール

◎チケット 前売り券 400円
 当日券 500円

※前売り券は6月5日(木)より飛騨市社会福祉協議会事務局で販売します

◆ペコロスの母に会いに行く

原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一のエッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』。深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。でも、主人公のゆういちはこちら言います。“ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん”。そんな自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、現在16万部を超えるベストセラーに。そして、ここにまったく新しい介護喜劇映画が誕生!皆さまお誘いあわせの上、ぜひご鑑賞ください。



婚活を始めませんか！

パートナーさがし サポートします

飛騨市では「結婚」を見すえた男女の出会いをサポートする無料結婚相談を行っています。

いい人にめぐり会いたいと思った今が、チャンスです。カップル成立をアドバイスします。



一歩踏み出そうと思ったら、
お声かけを!!

0577-73-3214
080-2666-4053

飛騨市社会福祉協議会 福田
飛騨市であい・サポートセンター 稲葉

弁護士による 無料法律相談

無料法律相談は、日常生活上での法律に関わるすべての問題に専門の弁護士が相談に応じています。相談には予約が必要です。飛騨市社会福祉協議会までお申し込みください。

■日程 5月22日(木) <会場> ハートピア古川
6月26日(木) <会場> 神岡町ふれあいセンター
午後1時30分～午後4時30分

■相談員 阪下 六代 弁護士

相談
無料



- ※1回あたり30分、1日6名まで。
- ※希望される期日を電話でお申し込みください。
- ※申し込み順に時間を決定させていただきます。
- ※定員を超えた場合はお断りする場合があります。

■申し込み■ 飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214

※お気軽にお電話ください(担当:船坂)

要 予 約

各種相談事業等の予定

古川町・河合町
宮川町・神岡町

	日付	事業名	時間	場所
5月	9日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	10日(土)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	14日(水)	結婚相談	13:00~15:00	神岡振興事務所
	16日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川町保健センター
	22日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
心配ごと相談		13:30~15:30	ハートピア古川	

	日付	事業名	時間	場所
5月	10日(火)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	11日(水)	心配ごと相談	19:00~21:00	河合町公民館
	13日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	18日(水)	結婚相談	13:00~15:00	河合町保健センター
	22日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
	25日(水)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	26日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	神岡町ふれあいセンター

■無料法律相談(要予約)

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日の相談受付は6名まで、事前に予約が必要です。下記までお申し込み下さい。

(法的な問題の内容や相手先によってはお断りする場合があります。)

■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員で、予約は不要です。どの地区の相談所でもご利用いただけます。

■であいサポートセンター

定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応いたします。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは……」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。(直通携帯電話 080-2666-4053)

ご予約
お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会(古川町総合会館内)
TEL 0577-73-3214

「ひだ守ちゃん」飛騨市内で大活躍!!



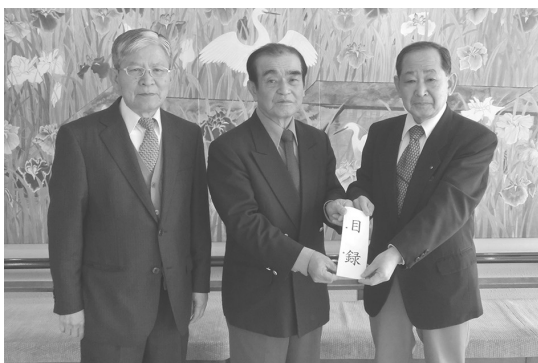
社会福祉協議会をより身近に感じ、多くの方々に親しまれるようにと昨年度作製された飛騨市社会福祉協議会マスコットキャラクター「ひだ守ちゃん」が市内のイベントで活躍しています。

2月8日(土)には神岡町初金毘羅宵祭りに参加し、飛騨地域のキャラクターに混じり社会福祉協議会の活動のPRを行いました。また、3月15日(土)には飛騨市生涯学習推進大会・男女共同参画講演会、3月29日(土)にはひだ文化村春まつり2014に参加しました。今後も各種行事や社協活動のPRに積極的に登場していきたいと思っています。

また、「ひだ守ちゃん」の着ぐるみ貸し出しも行っていますので、行事等で借用を希望される方は、飛騨市社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。



飛騨市社会福祉協議会(古川町総合会館内)
TEL 0577-73-3214



寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成26年1月24日～4月18日受付分)

中谷 和司 様(河合町) 二五、〇〇〇円

柚原 昌昭 様(古川町) 一〇〇、〇〇〇円

第5回チャリティライブ実行委員会

委員長 玉腰 久 様(古川町) 五一、〇二五円

垣内 佐津美 様(新潟県) 五〇、〇〇〇円

小山 芳春 様(神岡町) 五〇、〇〇〇円

くちなしの会

会長 岡部 せつ子 様(古川町)

一五〇、〇〇〇円

「第5回チャリティライブ実行委員会」委員長 玉腰久様より、愛知県海部郡大治町出身の歌手 川島かず恵さんを招いたチャリティコンサートの収益金を障がい者福祉事業へご寄付いただき、3月3日に本会会長へ手渡されました。ありがとうございました。